

2026年度 小学4年生 学習指導計画 前期
担任 4年1組 上田敏夫、4年2組 落合 有希子

学期	単元	学習・指導内容
1	春のうた	<ul style="list-style-type: none"> 詩全体の構成や内容を意識して音読する。
	なりきって書こう	<ul style="list-style-type: none"> 好きなものになりきって、想像したことを書く。
	白いぼうし	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉える。 文章全体の構成や内容全体を意識しながら音読する。 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えを持つことができる。
	漢字辞典を使おう	<ul style="list-style-type: none"> 漢字辞典の使い方を知り、使うことが出来るようになる。
	春の楽しみ	<ul style="list-style-type: none"> 語彙を豊かにし、行事を説明する文章を書く。
	聞き取りメモの工夫	<ul style="list-style-type: none"> 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心を捉える。 工夫してメモを取り、それを基に発表をする。
	カンジーはかせの都道府県の旅 1	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県名を読み・漸次書く。 47都道府県の名称と位置を知る。
	漢字の広場①	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までの既習漢字を読み、漸次書く。意味を理解し、文や文章の中で使うこと。
	おもいやりのデザイン / アップとルーズで伝える	<ul style="list-style-type: none"> 考えとそれを支える理由や事例との関係を理解する。 段落の役割について理解する。
	お礼の気持ちを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> 何に対して、どんな気持ちなのかを書く。 手紙の方に沿って、丁寧な言葉と使って書く。
	漢字の広場②	<ul style="list-style-type: none"> 第4学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、意味を理解し、文や文章の中で使うこと。
一つの花	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像する。 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもつ。 	
2	つなぎ言葉のはたらきを知ろう	<ul style="list-style-type: none"> 接続する語句の役割について理解することができる。
	短歌・俳句に親しもう (一)	<ul style="list-style-type: none"> 短歌や俳句を音読したり暗唱したりして、言葉の響きやリズムに親しむ。 俳句の決まりを知り、自分の俳句を作る。
	要約するとき	<ul style="list-style-type: none"> 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。
	新聞を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にする。 新聞の記事を書く。
	カンジーはかせの都道府県の旅 2	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県名を読み・漸次書く。 47都道府県の名称と位置を知る。
	夏の楽しみ	<ul style="list-style-type: none"> 語彙を豊かにし、行事を説明する文章を書く。
	本は友達/ 神様の怪談	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことを学ぶ。
	あなたなら、どう言う	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることを学ぶ。
	パンフレットを読もう	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットを読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 目的を意識して、中心となる語や文を見つける。
	いろいろな意味をもつ言葉	<ul style="list-style-type: none"> 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やすとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにする。
	漢字の広場③	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までの既習漢字を書き、意味を理解し、文や文章の中で使うことができる。

学期	単元	学習・指導内容
3	ごんぎつね	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づく。 登場人物の性格や気持ちの変化、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。
	秋の楽しみ	<ul style="list-style-type: none"> 語彙を豊かにし、行事を説明する文章を書く。
	クラスみんなで決めるには	<ul style="list-style-type: none"> 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。
	つなぐ工芸品 / 伝統工芸のよさを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。 調べて分かったことをまとめて書く。
	慣用句	<ul style="list-style-type: none"> 慣用句の意味を知り、生活の中で使う。
	短歌・俳句に親しもう(二)	<ul style="list-style-type: none"> 短歌や俳句を音読したり暗唱して、言葉の響きやリズムに親しむ。
	漢字の広場 4	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までの既習漢字を読み、漸次書く。意味を理解し、文や文章の中で使うこと。
	友情のかべ新聞	<ul style="list-style-type: none"> つながりを見つけながら読み、おもしろいと思ったことを話し合う。
	もしもの時にそなえよう	<ul style="list-style-type: none"> 理由や例をあげて、自分の考えを書く。
	冬の楽しみ	<ul style="list-style-type: none"> 語彙を豊かにし、行事を説明する文書を書く。
	自分だけの詩集を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 詩を読んで感じたことや考えたことを共有し、人により違いがあることにきづく。
4	熟語の意味	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の組み合わせを手がかりにして、熟語の意味を考え、読んだり書いたりする。
	漢字の広場 5	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までの既習漢字を読み、漸次書く。意味を理解し、文や文章の中で使うこと。
	風船で宇宙へ	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができるようになる。 様子や行動を表す語彙を豊かにする。
	つながりに気をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> 主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割について理解する。
	もしものときにそなえよう	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。 調べたことをまとめて、自分の考えを書く。書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける。
	調べて話そう、生活調査隊	<ul style="list-style-type: none"> 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話す。 目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。
	スワンレイクのほとり	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、文章の中で使い、語彙を豊かにする。
	漢字の広場 6	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年までの既習漢字を読み、漸次書く。意味を理解し、文や文章の中で使うこと

* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。